

## <香川県内の経済動向> (2019年6月作成分)

**現在の景気：緩やかな回復基調が続いている。**

**3か月程度の見通し：緩やかな回復へ向けた動きが続くと考えられる。**

**個人消費：着実に持ち直している。**

- ◆ 4月の百貨店・スーパー販売（速報値）は、前年比▲0.8%と3か月ぶりに減少。店調後は前年比▲2.3%と10か月連続で減少。
- ◆ 4月のコンビニエンスストア販売(速報値)は、前年比+2.5%と6か月連続で増加。
- ◆ 4月の専門量販店販売（速報値）は、家電大型専門店が前年比（店調前）▲0.2%と2か月ぶりに減少、ドラッグストアが同▲0.1%と49か月ぶりに減少、ホームセンターが同▲3.6%と5か月連続で減少し、全体では同▲1.2%と18か月ぶりに減少。
- ◆ 4月の乗用車新車販売は、小型乗用車で前年比▲7.6%と減少したものの、普通乗用車で同+26.6%、軽乗用車で同+1.1%と増加し、全体では前年比+5.0%と2か月ぶりに増加。

**住宅建築：下げ止まっている。**

- ◆ 4月の住宅着工戸数は、貸家で前年比▲10.9%、分譲住宅で同▲9.1%となったものの、持家で同+12.6%となり、全体では前年比+1.4%と3か月連続で増加。

**設備投資：非製造業で増加し、全体では底堅く推移する見込み。**

- ◆ 「全国企業短期経済観測調査結果（2019年3月）-香川県-」をみると、2018年度のソフトウェア・研究開発を含む設備投資額（除く土地投資）は前年度比52.8%増加の見込み。2019年度は、製造業で前年度比34.4%減、非製造業で同64.3%増、全産業で同8.7%減少する見込み。

**公共工事：下げ止まっている。**

- ◆ 4月の公共工事請負額は、国・独立行政法人等で前年比+8.3%、県で同+14.4%と増加したものの、市町で同▲17.0%となり、全体では同▲5.9%と2か月ぶりに減少。

**輸出：減少している。**

- ◆ 4月の県内通関輸出額は、主要品目である船舶が前年比+70.5%となったことから、全体では前年比+35.1%と5か月ぶりに増加。

**生産活動：振れを伴いつつも緩やかに持ち直している。**

- ◆ 3月の鉱工業生産指数（季調済）は、前月比1.3%増加し、104.8と3カ月ぶりに上昇。
- ◆ 電気機械工業（開閉制御装置）、パルプ・紙・紙加工品工業（大人用紙おむつ・紙衛生用品）などで上昇。
- ◆ 輸送機械工業（鋼船）、汎用・生産用機械工業（運搬用クレーン）などで低下。

**観光：好調に推移。**

- ◆ 4月の主要観光地（ニューレオマワールド含む）の入込客数は、前年比+19.4%と2カ月ぶりに増加。
- ◆ 1～4月の累計では前年比8.5%増加。

**雇用情勢：好調に推移。**

- ◆ 4月の有効求人倍率（季調済）は、前月比0.04ポイント上昇の1.83倍。
- ◆ 新規求人数（原数値）は、運輸業・郵便業、卸売業・小売業等で増加し、建設業、宿泊業・飲食サービス業、サービス業（他に分類されないもの）等で減少となり、全体で前年比2.2%減と5カ月連続で減少。